建築物解体時の
石綿飛散防止のための行動宣言
(STOPアスベスト キックオフ宣言)

石綿事前調査者登録機関協議会
技術部会委員長兼副会長　脇谷　壮太朗
２０２６年１１月４日（水）

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

石綿事前調査者講習登録機関協議会（概要）

◆設立の背景・目的

・「建築物石綿含有建材調査者講習修了者の能力の確保等に係る検討会報告書」（令和３年３月建築物石綿含有建材調査者講習修了者の能力の確保等に係る検討委員会）において、建築物の事前調査を行う者の質の確保について、
「調査者の能力の確保等を図るための仕組みとして、講習実施機関等により構成される検討スキーム（コンソーシアム）を今後構築することが適当である」とされた。

・上記を踏まえ、厚生労働省で実施した委託事業により設立に向けた具体の検討がなされ、
建築物石綿含有建材調査者及び工作物石綿事前調査者の能力向上と講習制度の維持発展に寄与することを目的として、
建築物石綿含有建材調査者講習等登録規程に基づく登録講習機関を構成員とした協議会が**令和６年４月に設立**。

◆実施事業

（１）建築物石綿含有建材調査者講習修了者に対する定期講習会の実施
（２）建築物石綿含有建材調査者講習に対する補充的な実務講習の教材等の作成
（３）広報等の実施

◆加盟団体

・「協議会加盟団体は17講習機関（2026年８月時点）

一般財団法人 日本環境衛生センター
一般社団法人 企業環境リスク解決機構
一般社団法人 新潟県労働衛生医学協会
一般社団法人 日本石綿講習センター
一般社団法人 日本ボイラ協会
株式会社 ＥＲＩアカデミー
株式会社 安全教育センター
公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会
一般社団法人 岡山県労働基準協会
公益社団法人静岡県労働基準協会連合会
技術技能講習センター 株式会社
株式会社 日本建設情報センター
株式会社ぐんま安全教育センター
株式会社ハウジングエージェンシー
住建センター 株式会社
一般社団法人 環境科学対策センター
一般財団法人 西日本産業衛生会

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

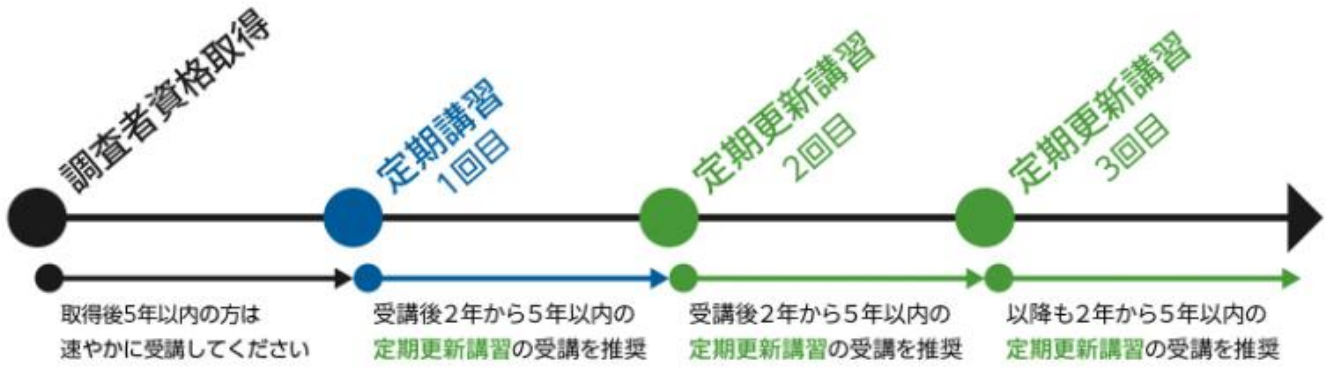
石綿事前調査者講習登録機関協議会（概要）

◆定期（更新）講習

（受講対象者）
・一般建築物石綿含有建材調査者又は一戸建て等石綿含有建材調査者の取得者（修了証保持者）
※約27万人以上のすべての受講者が受講対象です。

（講習時間）
・1.5日間（全12時間）
※助成金対象の講習会です。

（実績）
・令和8年度から「定期講習」を開始
・累計5回実施（定期講習開始以降、令和８年７月末時点）、今年度15回実施予定（令和８年８月～令和９年３月末までの実施予定回数）
・累計定期講習修了者数：144名（令和８年７月末時点）



石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

石綿事前調査者講習登録機関協議会（概要）

◆定期（更新）講習

・加盟登録講習機関は随時募集しています。

・修了考査合格者はホームページから閲覧できます。

・修了考査合格者の「受講者の声」をご参照ください。

◆石綿総合情報ポータルサイトのHPはこちら
https://www.ishiwata.mhlw.go.jp/

◆定期（更新）講習のHPはこちら
https://www.asb-consortium.com/

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

石綿ポータルサイト
講習会情報

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

講習会情報

各種石綿事前調査者講習のうち、受講したい講習名をクリックすると、該当講習の受講機関などの情報にアクセスできます。

- ▶石綿作業主任者講習
- ▶工作物石綿事前調査者講習
- ▶建築物石綿含有建材調査者講習
- ▶建築物石綿含有建材調査者講習　定期講習
- ▶船舶石綿含有資材調査者講習
- ▶アスベスト関連疾患診断技術研修

石綿事前調査者講習
登録機関協議会
の情報はこちらから

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

建築物石綿含有建材調査者講習　定期講習

全国エリア

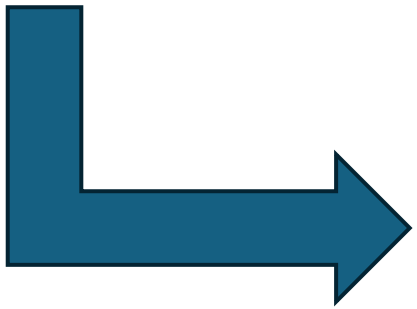
主催　　：　石綿事前調査者講習登録機関協議会
実施機関　：　一般社団法人　環境科学対策センター

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

ホームページのご紹介

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止







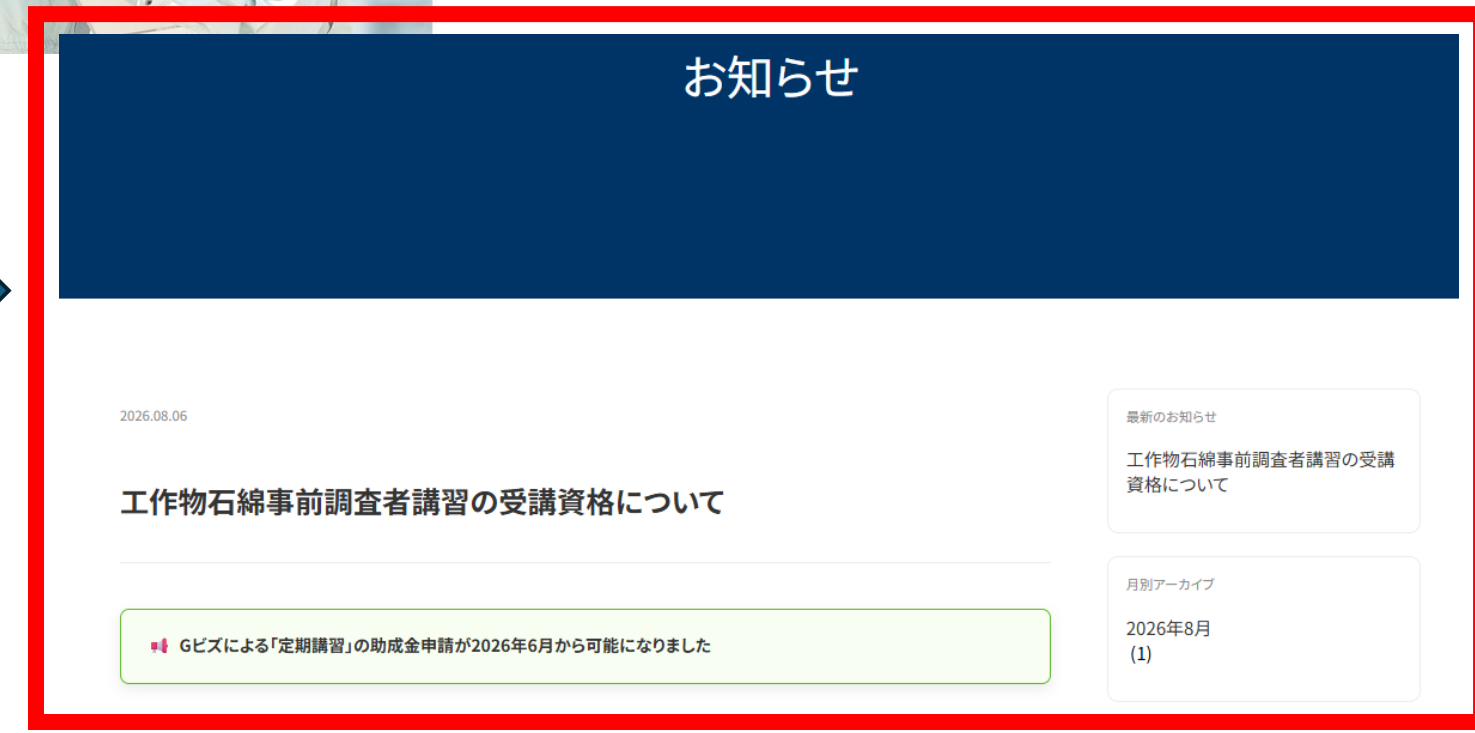
「助成金活用について」をクリック

↓

助成金申請の詳細ページにつながる

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止





「お知らせ」をクリック

↓

最新情報が確認できる

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止



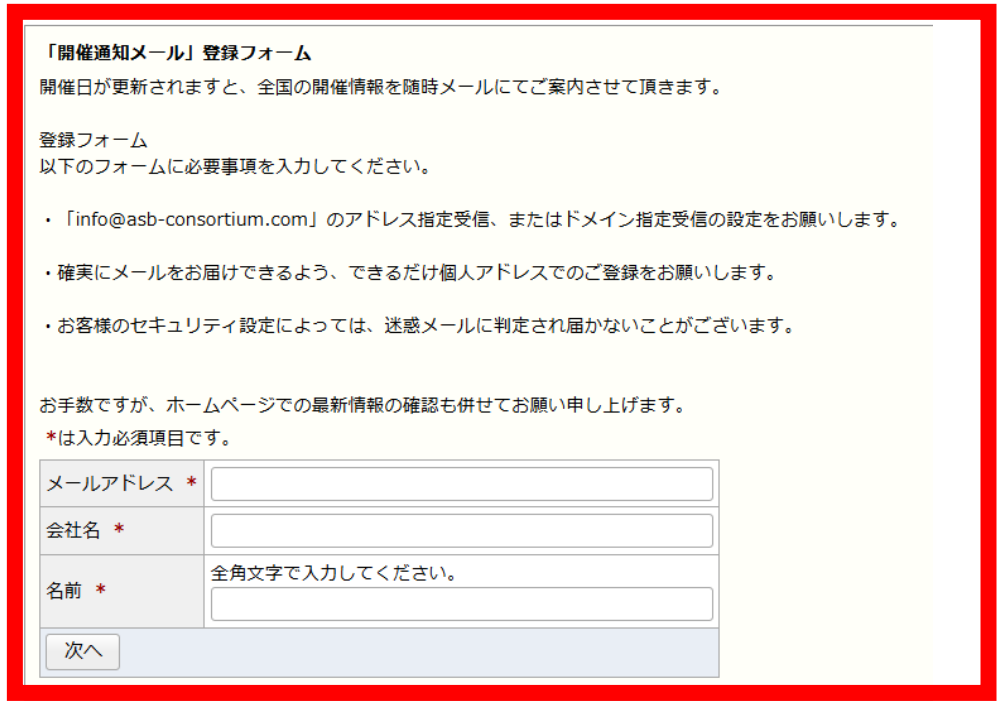
「開催日程、申し込み」をクリック
↓
「開催予定会場、申し込みフォーム」につながる
（申し込みが簡単でよりわかりやすく）

開催予定 会場

講習日時	会場名	受付状況
2026年4月23日(木) 2026年4月24日(金)AM	ジーニス大阪　ウエスト棟 1F セミナールーム	満席
2026年5月26日(火) 2026年5月27日(水)AM	ジーニス大阪ウエスト棟 1Fセミナールーム(大阪)	満席
2026年6月11日(木) 2026年6月12日(金)AM	一般社団法人 日本ボイラ協会 本部(東京)	満席
2026年7月16日(木) 2026年7月17日(金)AM	熊本城ホール(熊本)	申込フォームへ
2026年7月30日(木) 2026年7月31日(金)AM	フジコミュニティセンター(名古屋)	申込フォームへ
2026年9月17日(木) 2026年9月18日(金)AM	天神幸ビル(福岡)	申込フォームへ
2026年10月8日(木) 2026年10月9日(金)AM	広島県JAビル(広島)	申込フォームへ
2026年10月22日(木) 2026年10月23日(金)AM	ジーニス大阪　ウエスト棟 1F セミナールーム	申込フォームへ
2026年10月27日(火) 2026年10月28日(水)AM	ヒカリホールディングス(岡山)	申込フォームへ
2026年12月22日(火) 2026年12月23日(水)AM	一般社団法人 日本ボイラ協会 本部(東京)	申込フォームへ
2027年1月21日(木) 2027年1月22日(金)AM	沖縄県青年会館(沖縄)	申込フォームへ

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止





「開催通知メール登録」をクリック

↓

「開催通知メール登録フォーム」につながる
（申し込みが簡単でよりわかりやすく）

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止





「団体予約、共同開催」をクリック
↓
「団体予約＆共同開催も続々と実施中」につながる
（申し込みが簡単でよりわかりやすく）

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

石綿事前調査者講習登録機関協議会からのご案内

石綿事前調査者資格 定期講習

この「定期講習」は建築物石綿含有建材調査者講習等登録規程 第８条に基づき実施するものであり、建築物の解体・改修工事における事前調査を適正に実施するために、石綿事前調査者の知識及び技能の維持・向上を図ることを目的としています。

また、厚生労働省からの要望（実地研修など）を取り入れ、調査方法、安全対策の基礎知識やばく露防止策、さらには近隣住民への説明を含むリスクコミュニケーションなど、幅広い知識と対応力につながる情報を学んでいただける内容のプログラムを実施します。

受講対象は、資格取得されたすべての方々であり、資格取得後、５年以内の方は速やかに「定期講習」受講が推奨されています。石綿等による健康被害を起こさない事前調査のため ぜひご受講ください。

◆開催日程

開催地区	講習日程（1.5日間）	会場名
熊本	2026年 7月16日（木） 2026年 7月17日（金）AM	熊本城ホール 熊本県熊本市中央区桜町３－４０
名古屋	2026年 7月30日（木） 2026年 7月31日（金）AM	フジコミュニティセンター 愛知県名古屋市中村区黄金通1-18

※各日程の申込状況及び会場情報等の詳細はホームページでご確認ください

◆受講対象者

一般建築物石綿含有建材調査者を修了された方

※ 受講対象となる資格取得期間：2020（R2）年～2025（R７）に資格を取得された方



◆受講料（消費税込・テキスト代含む）

４４，０００円

石綿事前調査者講習登録協議会 とは

※石綿事前調査者講習登録機関協議会は、厚生労働省主催による準備委員会で設立された協議会ですが「任意団体」であるため営利活動をいたしません。そのために協議会は講習実施母体とはならず、技術部会が認定した講習機関で講習会を管理・実施いたします。

◆プログラム（12時間）

	時間		内容
１日目	9:25～18:25 昼食休憩（11:35～12:25） ※休憩10分×4	15分	ガイダンス
		45分	建材実地研修：建材サンプルを見て・触って、さらにＯＪＴにて講師からの説明や受講者の質問に応え、理解を深める
		60分	書面調査と現地目視調査の留意点
		90分	建材ごとの調査方法の留意点
		60分	リスクコミュニケーションの重要性（事故事例・違反事例含む）
		45分	工作物における資格制度とその適応範囲 一般建築物石綿含有建材調査者でも良いとされる適用範囲での留意点
		45分	石綿事前調査における留意事項
		90分	「定期講習」全体の留意点 自己チェック：建材のレベル判断、ばく露防止対策や法令理解度
２日目	9:00～12:50 ※休憩10分×2	10分	ガイダンス
		60分	更新試験：建材のレベル判断、ばく露防止対策や法令理解度
		70分	分析マニュアルに基づく留意事項
		60分	更新試験全体の振り返り、更新採点
		10分	更新講習終了、更新講習修了証交付
	12:50～13:30		◇合格者：修了証の交付 ◇不合格者：希望者にフォローアップ及び再試験（40分程度）

※再試験の時間（40分）は、助成金の対象外です

◆助成金の活用について

受講料（４０，０００円税別）に対し、助成金の申請が可能です。

【中小企業】１名につき ２７，６００円程度

【大 企 業】１名につき １６，８００円程度

定期講習のお申込み、講習内容、助成金 等 については、下記の QRコード または 石綿事前調査者講習登録機関協議会で検索され、ホームページ をご確認ください。

【お問い合わせおよび申込先】

050-3529-9704 電話受付時間 平日 9:00～17:00

E-mail：info@asb-consortium.com

石綿事前調査者講習登録機関協議会

〒530-0046 大阪市北区菅原町8-14 一般社団法人 環境科学対策センター 気付

石綿事前調査者講習登録機関協議会からのご案内

石綿事前調査者資格 定期講習

この「定期講習」は建築物石綿含有建材調査者講習等登録規程 第８条に基づき実施するものであり、建築物の解体・改修工事における事前調査を適正に実施するために、石綿事前調査者の知識及び技能の維持・向上を図ることを目的としています。

また、厚生労働省からの要望（実地研修など）を取り入れ、調査方法、安全対策の基礎知識やばく露防止策、さらには近隣住民への説明を含むリスクコミュニケーションなど、幅広い知識と対応力につながる情報を学んでいただける内容のプログラムを実施します。

受講対象は、資格取得されたすべての方々であり、資格取得後、５年以内の方は速やかに「定期講習」受講が推奨されています。石綿等による健康被害を起こさない事前調査のため ぜひご受講ください。

◆開催日程

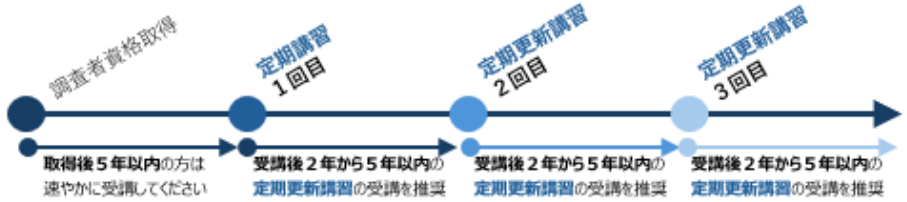
開催地区	講習日程（1.5日間）	会場名
熊本	2026年 7月16日（木） 2026年 7月17日（金）AM	熊本城ホール 熊本県熊本市中央区桜町３－４０
名古屋	2026年 7月30日（木） 2026年 7月31日（金）AM	フジコミュニティセンター 愛知県名古屋市中村区黄金通1-18
福岡	2026年 9月17日（木） 2026年 9月18日（金）AM	天神幸ビル 福岡県福岡市中央区天神4-2-20
東京	2026年12月22日（火） 2026年12月23日（水）AM	一般社団法人 日本ボイラ協会 本部 東京都港区新橋 5-3-1
沖縄	2027年 1月21日（木） 2027年 1月22日（金）AM	沖縄県青年会館 沖縄県那覇市久米2-15-23

※各日程の申込状況及び会場情報等の詳細はホームページでご確認ください

◆受講対象者

一般建築物石綿含有建材調査者を修了された方

※ 受講対象となる資格取得期間：2020（R2）年～2025（R７）に資格を取得された方



◆受講料（消費税込・テキスト代含む）

４４，０００円

石綿事前調査者講習登録協議会 とは

※石綿事前調査者講習登録機関協議会は、厚生労働省主催による準備委員会で設立された協議会ですが「任意団体」であるため営利活動をいたしません。そのために協議会は講習実施母体とはならず、技術部会が認定した講習機関で講習会を管理・実施いたします。

◆受講する方々にお伝えしたい訴求ポイント

・調査で実際に対象となる建材の実例に触れつつ、
建材ごとに調査の熟練者の目の付け所を知ることができる。
・調査者としてアップデートしなければならない要素が解説。
・一般的な調査者講習での修了考査より難易度が高い試験の対策と解説を通して、
自身の実力に変換することができる。
ー再試験までフォローあり、理解到達までサポート
特に使用部位・材料名・写真の情報から、非含有か／含有した場合のレベル１～３を問う形式により、調査者として必要な経験に直結する形式となる問題が有効。
・熟練者による実際の調査事例を交えながらの説明は納得感が高い。
様々な質問にも「定期講習」時間内だけでなく受講修了以降でのお問い合わせ対応も充実。

●例えば、ある講義会場の内装スケルトン改装のための調査等
※具体例に対してどう判断することがベストか？　など

◆助成金の活用について

受講料（４０，０００円税別）に対し、助成金の申請が可能です。
【中小企業】１名につき ２７，６００円程度
【大 企 業】１名につき １６，８００円程度
※再試験の時間（40分）は、助成金の対象外です

定期講習のお申込み、講習内容、助成金 等 については、下記の QRコード または 石綿事前調査者講習登録機関協議会で検索され、ホームページ をご確認ください。

【お問い合わせおよび申込先】

050-3529-9704　電話受付時間 平日 9:00～17:00

E-mail：info@asb-consortium.com

石綿事前調査者講習登録機関協議会

〒530-0046 大阪市北区菅原町8-14 一般社団法人 環境科学対策センター 気付

定期講習
大切なポイントについて

石綿事前調査者登録機関協議会

技術部会委員長兼副会長　脇谷　壮太朗

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

定期講習を受講する皆さまへ　お伝えしたい事

改正法に対応した石綿事前調査について、

2020年の法改正により石綿障害予防規則・

大気汚染防止法の対象は、**石綿0.1重量％超を**

含有するすべての建材へと拡大され、

両法の整合が図られました。

これに伴い、事前調査は全ての材料について

書面調査および目視調査を行うことが明確化され、石綿使用の有無が判断できない場合は

分析調査を行い判断する、または含有しているものとみなして措置することが求められています。

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

従前からの慣例的な調査方法 石綿含有建材を
探す調査から、建築物の全材料を洗い出し、
石綿が0.1重量％以下の建材を
除外していく調査へと資格者
皆さまの考え方・手法の転換が必要です。
定期講習では、この考え方と
具体的な手法を解説し、
調査漏れのない適切な事前調査の実施を
目指します。

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

定期講習での大切なポイント

令和5年10月より有資格者による石綿事前調査が義務化され、石綿調査資格者が約26万人現存するなか、制度施行後も調査漏れや石綿ばく露事故、さらには剥離剤による死亡事故など（いずれも事前調査・石綿作業主任者・化学物質管理に関わるもの）が発生しており、厚生労働省との協議のうえ定期講習会を開始することを決定しました。

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

定期講習についての考え方・方向性

すべて「実際の現場で絶対に必要な内容」
としてお伝えします。講習時間ごとに、
「絶対に覚えること」
「絶対に記憶に残すこと」
「すぐに実践すること」
を明確に強調してお伝えします。



このマークがついている
スライドは特に重要です！

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

定期講習プログラム

＊１日目

09：25～11：35	講習時間：2時間10分（ガイダンス＋休憩10分含む）
11：35～12：25	お昼休憩　※この50分は、助成金対象に含まれません
12：25～18：25	講習時間：6時間（休憩10分×3回含む）

＊２日目

09：00～12：50	講習時間：3時間50分（休憩10分×2回含む）
12：50～13：30	不合格者へフォローアップ及び再試験　※この40分は、助成金対象に含まれません

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

講習内容

＊１日目

時間	内容
15分程度	ガイダンス 「定期講習」受講での留意事項
45分程度	建材実地研修：建材サンプルを見て・触って、さらにＯＪＴにて講師からの説明や 受講者の質問に応え、理解を深める
60分程度	書面調査と現地目視調査の留意点
90分程度	建材ごとの調査方法の留意点
60分程度	リスクコミュニケーションの重要性（事故事例・違反事例含む）
45分程度	工作物における資格制度とその適応範囲 「一般建築物石綿含有建材調査者でも良いとされる適用範囲」での留意点
45分程度	石綿事前調査における留意事項（巻末23解説）
90分程度	「定期講習」全体の留意点 自己チェック：建材のレベル判断、ばく露防止対策や法令理解度

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

＊２日目

時間	内容
10分程度	ガイダンス
60分程度	更新試験：建材のレベル判断、ばく露防止対策や法令理解度
70分程度	分析マニュアルに基づく留意事項
60分程度	更新試験全体の振り返り、更新採点
10分程度	更新修了、修了証配布
40分程度	不合格者へ　希望者はフォローアップ及び再試験、合格者への修了証配布 ※再試験40分は「助成金」対象ではありません

「受講者の声」を募集しています。
講習の感想など是非お聞かせください！
QRコードを読み取っていただき、スマホから回答可能です。

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

建築物石綿事前調査者
「定期講習」テキスト

第１版

石綿事前調査者講習登録機関協議会　技術部会

令和８年度

定期講習

筆記試験問題・調査票試験問題

【 問題 １～６０】

＜ ご注意ください ＞

・この試験問題は、試験終了後に回収致します。
　必ず解答用紙と共に返却願います。

・試験監督官の指示に従ってください

上記を遵守願います。
遵守されない場合は、「不合格」扱いとなります。

＜　必ず受講No.・氏名・会場名をご記入ください　＞

受講No.　　氏名　　会場

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

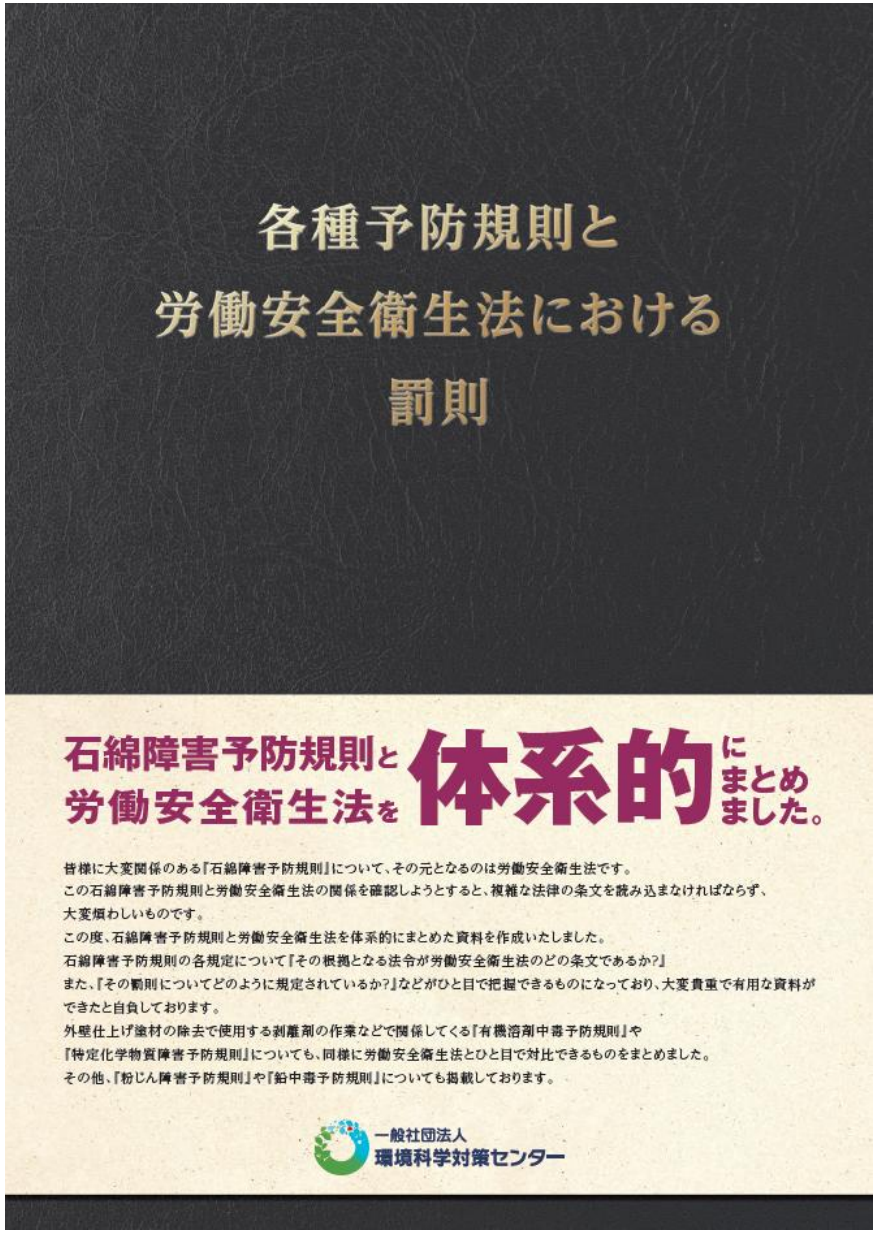
アスベストアナライザーを活用した

事前調査における建材評価マニュアル

解説　第2.0版

2022年 6月 1日　発行

一般社団法人 環境科学対策センター



石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

6/11・12東京会場
受講者アンケートについて

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

【定期講習 受講者の声より抜粋しております。】
ご感想と※難しかったところ

・T様

わかりやすい講習会だった。　※覚える範囲が広い。

・S様

弊社では、調査のノウハウや調査にあたる視点等が分からず、困難しておりました。

今回の講習で大変勉強になりました。講師の方からの伝わる熱意を感じました。

・Y様

分かりやすいし、聞き取りやすい。　※建材のレベル判断が大切で間違えやすい。

・T様

私達（調査者）の目線で解説、対策の助言が多くてとても勉強になりました。

また、現場の施工が止まらない対策についても必要な情報提供とても助かりました。

これからも最新の情報提供お願いします。

※30～40問　防火区画、耐火性能、分析関連

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

・O様
調査者としての責任を感じました。
・A様
現場を知らない身としては、正直難しい内容ばかりでした。
元気よく説明頂く本山先生、知的にスマートな島田先生、何とか全員合格させようと熱い脇谷先生の各先生のおかげで2日間を乗り切れました。
※3編共に大変でした。特に建材レベルは、見た目勝負の様な所があり、
現場で判断できるのか不安です。
・H様
非常に有益な情報と、わかりやすいご説明をいただき参考になりました。
特に問題はなく、良問だと思いました。
・S様
良かったです。　※21～40問

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

・H様
凄く良かったです。　※建築基準等
・A様
もっとスピードを遅くしていただけると助かります。
※建築基準後半が壊滅的でした。
・K様
資格を取る時も他の講習機関は２日でテストも簡単だったと聞いていますが、
こちらは３日で内容も濃く、分からない事も連絡すると丁寧に教えてくれました。
それがきっかけで定期講習に参加させていただきましたが、
想像通りの良い内容でした。
※建築基準等と分析に関する問題でかなり苦戦しました。
分析に関しては調査者としてある程度知らないと駄目だと思いますが、
お客さんからは何故もっと安い分析機関だと駄目なのかを良く聞かれ、
正確に返答出来ない所でした。

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

・Y様
私は、NADAの更新講習と貴協議会の開催するいろいろな講習で高難度の知識を習得できると考えております。他機関の講習は受けません。
※30～40問の間の設問、もっとテキストを読み込まないとダメだと痛切しました。

・M様
講師の方の途中でどこを見ればいいのかの説明が無くなる時あるので
そこは大事にして欲しいです。
※資格取得時やったはずだけど、忘れかけをまた確認出来たのは
気が引き締まりました。

・H様
講習時間が足りないと思います。内容が駆け足すぎます。
※建築基準等の解答の考察をお願いしたい。
せっかくの講習を受けたので内容を理解したいです。

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

9/3・4横浜会場
受講者アンケートについて

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

・O様
周辺知識の話も聞けて良かったです。
※建築基準等21～40問の後半が難しかった。
・Y様
とても勉強になりました。　※建材レベル
・N様
再度よく理解できました。　※基礎編
・Y様
関係法令、罰則など時間と共に変わるので、今の現状を改めて学習する機会が出来て良かったです。　※建材の目視調査の判断が難しかったです。
・T様
わかりやすい説明で、知らない事と知識を得て講習会が楽しかったです。
※アスベスト含有の有無ね判定、数値

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

・S様

石綿協議会技術部会委員会さんの講習の受講は初めてでしたが、
本物の資料が触れること、実践的な内容、講師の方々の使命感など、
ワンランク上の体験ができたと感じます。
交通事情で遅刻しましたが柔軟に対応してくださりありがとうございました。
※建材がなかなか覚えられません。現場経験をもっと積みたいです。

・F様

講師の方がとても分かりやすく教えてくれてすごく充実した講習でした。
※建築基準等。

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

・S様

内容が盛り沢山で忘れかけていたことを勉強し直すことができ有意義だった。
実物サンプル展示が良かった。石綿協議会技術部会委員会さんの講習は
実戦で役立つことをしっかりと教えてくれるので助かります。
※サンプル分析は分からないことが多かったです。

・O様

調査者として理解していなくてならない内容の多さと、
責任の重さを改めて感じました。定期講習は必要だと思います。
また最新のホットな情報をありがとうございました。
現在の仕事に役立てていきたいと思います。
※建築基準法との関係の理解が難しくて大変でした。

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

・Y様

今回の定期講習を受講し、石綿事前調査者として求められる知識だけでなく、
この仕事が担っている責任の重さを改めて実感することができました。
これまでも石綿に関する知識を身につけ、実務に取り組んできたつもりでしたが、
今回の講習を受けることで、知識を「知っている」ことと、それを「正しく判断し、現場で活かす」ことは決して同じではないと気づかされました。
特に印象に残ったのは、講師の方が法令や専門的な内容をただ説明するのではなく、
「なぜそれが必要なのか」「実際の現場ではどのように考えるべきなのか」
というところまで、受講者に分かりやすく伝えようとしてくださっていたことです。
長時間にわたる講習にもかかわらず、最後まで受講者の理解を意識して
丁寧に説明してくださる姿勢から、講師の方の知識や経験だけでなく、
「石綿による健康被害を二度と繰り返さないために、正しい知識を伝えたい」
という強い思いが伝わってきました。

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

・Y様　つづき…

その熱意に触れ、私自身も「資格を持っているから調査する」のではなく、
「自分の調査が誰かの将来の健康を守るかもしれない」という意識を持って
仕事に取り組まなければならないと感じました。
石綿は目に見えないからこそ、調査する側の知識と判断、
そして責任感が非常に重要なのだと思います。
今回の講習は、単に資格を更新するための講習ではなく、
自分自身の知識や仕事への姿勢を見つめ直す貴重な機会になりました。
分かりやすく、そして熱意を持ってご指導くださった講師の先生には心から
感謝しています。 今回学んだことを決してその場だけで終わらせず、これからの
一つひとつの調査に活かし、責任を持って仕事に取り組んでいきたいと思います。

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

・Y様　つづき…

※修了考査では、基礎的な知識だけではなく、建築基準や建材に関する
細かな内容まで問われるため、全体を通して緊張感のある試験でした。
特に大変だったのは、似たような内容の中から正確な知識を思い出して
判断しなければならない問題です。
普段の実務だけでは曖昧になってしまいがちな部分も出題されるため、
「なんとなく分かっている」だけでは正解できない難しさを感じました。
基礎編では基本的な知識を正確に理解しているか、
建築基準等では法令や建築に関する知識を踏まえて判断できるか、
建材レベルでは実際の建材についてより具体的な知識が求められているように
感じました。

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

・Y様　つづき…

正直、試験中は「これは難しい」と思う問題もありましたが、
講習中に講師の方が説明してくださった内容や、重要なポイントを思い出しながら、
一問一問慎重に考えて回答しました。
今回の試験を受けて、石綿事前調査者には幅広い知識と、
それを現場で正しく判断する力が必要なのだと改めて実感しました。
大変ではありましたが、自分の知識を確認し、今後さらに勉強していくべき点に
気づくことができた、非常に意味のある考査だったと思います。

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止

今後の開催予定

・札幌、函館、旭川
・青森、秋田、宮城
・新潟、長野、愛知
・東京、神奈川
・大阪
・岡山、広島
・愛媛
・福岡、大分、熊本、長崎
・沖縄

※開催場所のご要望があればご連絡ください。

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止



ご清聴ありがとうございました

石綿事前調査者登録機関協議会　複写・転載禁止